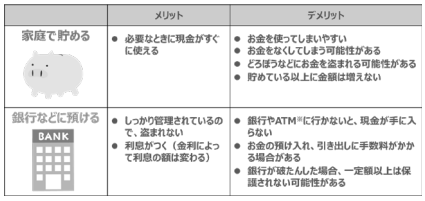
お金を貯める ①どうしてお金を貯めるの？（15分）

【ねらい】■「お金を貯める」ことの意義や目的を考えることができる。
■お金を貯める2通りの方法を理解することができる。

【評価のポイント】
■欲しいものを手に入れるだけではなく、将来の不測の事態に備えるためなどの理由でお金を貯める必要があることを理解する。

項目	時間	授業内容	使用教材など
導入	0:00	**●授業のねらいを知る** みなさんは、お金を貯めていますか？ もらったお小遣いを全て使ってしまったり、途中で足りなくなったりすることもあるのではないでしょうか？ 今日は「お金を貯める」ことについて考えてみたいと思います。	（準備） ■進行スライド ■ワークシート ■資料集（必要に応じて）
	1:00	**●導入まんが「どうしてお金を貯めるの？」** スライド2　あゆむは、自転車を買うために「2万円」貯めようと頑張っています。 5日後、家電量販店でゲームの新作を発見。買おうかどうしようか迷っています。 なぜなら、手元のお小遣いだけではお金が足りないからです。 スライド3　翌日。迷ったあげくあゆむは自転車用の貯金箱を割ってしまいます。 そしてゲームの新作を手に入れました。 でも、ふと気づくのです。「いつになったら自転車買えるのかなぁ」と。	■導入まんが　スライド2,3 「どうしてお金を貯めるの？」
展開	3:00	**●個人WORK** まんがのあゆむ君は「自転車を買う」という目的のために、お金を貯めていましたね。 それでは、みなさんが考える「お金を貯める目的（理由）」を、ワークシートに書いてみましょう。	スライド4 ■ワークシート
	6:00	**WORKの確認（発表→板書→共有）** 「お金を貯める目的（理由）」は、人それぞれに違いますね。 高校生にアンケートをしたところ、全体の約68％の生徒が「貯金をしている」と回答しています。「貯金の目的」を自由に答えてもらったところ、「欲しいものを買うため」が一番多く、「将来のため」や「進学のため」という回答もありました。 次に、大人（一人暮らし）に貯金の目的をアンケートしたところ、「老後の生活資金」が一番多く、次に「病気や不時の災害への備え」となっています。「旅行やレジャーの資金」という自分が楽しむことを目的とした回答は4番目でした。	発表内容板書 スライド5 スライド6 スライド7
	10:00	**●お金の貯め方** それでは高校生や大人は、どのようにしてお金を貯めていると思いますか？ お金を貯める方法は2通りあります。 「家庭で貯める」と「銀行などに預ける」です。 それぞれのメリット・デメリットをワークシートに書きましょう。穴あきになっているので、スライドを確認して書いていきましょう。  それぞれの特徴を理解して、自分に合った方法でお金を貯めていきましょう。	スライド8 ■ワークシート
まとめ	14:00	**●まとめ** お金を貯める目的は人それぞれですが、欲しいものを手にするだけでなく、将来の不測の事態に備えるために、お金を貯めておく必要があるということを知っておきましょう。 そして、お金を貯める方法は、「家庭で貯める」か「銀行などに預ける」方法があります。それぞれの特徴を理解して、目的に合った貯め方を選択できるようにしましょう。	スライド９

	メリット	デメリット
家庭で貯める	● 必要なときに現金がすぐに使える	● お金を使ってしまいやすい ● お金をなくしてしまう可能性がある ● どろぼうなどにお金を盗まれる可能性がある ● 貯めている以上に金額は増えない
銀行などに預ける	● しっかり管理されているので、盗まれない ● 利息がつく（金利によって利息の額は変わる）	● 銀行やATM※に行かないと、現金が手に入らない ● お金の預け入れ、引き出しに手数料がかかる場合がある ● 銀行が破たんした場合、一定額以上は保護されない可能性がある

■補足スライド「中学生とお金」のデータ
中学生とお金の関わりについて、具体的に確認できます。